



MAZDA

2025 年 10 月 31 日

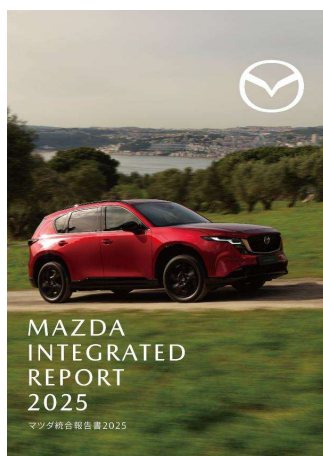
「マツダ統合報告書 2025」を発行

— 価値創造に向けたストーリーを、各領域の責任者が自らの言葉で発信 —

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、本日、マツダグループの中長期的な価値創造に向けた取り組みを財務・非財務両方の観点から体系的にまとめた「マツダ統合報告書 2025」¹を発行し、企業サイトで公開しました。

本報告書では、経営哲学である「ブランド価値経営」の実践を通じて、企業価値の向上と企業理念の実現を目指すマツダの取り組みや、ライトアセット戦略といった中長期的な戦略、カーボンニュートラルなど ESG²の観点に基づく社会課題の解決に向けた施策などを包括的に掲載しています。

発行から 4 年目となる 2025 年版では、企業価値向上に向けた取り組みや思いを、各領域の責任者が語り、全体を通じてブランド価値経営を軸に一貫したストーリーを展開することで、当社への理解をより一層深めていただくことを目指しました。さらに、価値創造の源泉は「人」という考えのもと、人的資本に関する取り組みとして、本年 2 月に策定した人事戦略を新たに掲載したほか、業務構造改革を加速させる DX³ や AX⁴ の取り組みを紹介し、内容の充実を図りました。



「マツダ統合報告書 2025」

■ 「マツダ統合報告書 2025」の構成

SECTION 01 【マツダの価値創造】 CEO⁵ メッセージ、価値創造プロセスなど

SECTION 02 【2030 年に向けた価値創造の道筋】 CFO⁶ メッセージなど

SECTION 03 【価値創造の実践】

- ・ 人事戦略&DX: CHRO⁷・CIO⁸ メッセージ、人事戦略、DX/AX の取り組み
- ・ ブランド価値経営の市場での実践: 米国・メキシコ・日本の販売責任者メッセージなど
- ・ ライトアセット戦略: CSO⁹ メッセージ、さまざまなパートナーとの協業事例など
- ・ マツダ ものづくり革新 2.0: CTO¹⁰・CSCO¹¹ メッセージ、サプライチェーン構造変革など
- ・ 原価低減／固定費削減: コスト低減統括役員メッセージ
- ・ 環境負荷ゼロへの挑戦: カーボンニュートラル、資源循環など

SECTION 04 【価値創造の基盤】 コーポレートガバナンス、社外取締役対談など

SECTION 05 【データセクション】 11 カ年主要財務データ、会社概況など

なお、サステナビリティに関する考え方や ESG 観点での取り組みや実績データは、企業サイトのサステナビリティページで報告しています。本日、同サイトでサステナビリティの取り組み内容を年次でまとめた「マツダサステナビリティレポート 2025」^{*1} を公開しました。

【企業サイト URL】

「マツダ統合報告書」	https://www.mazda.com/ja/investors/library/integrated-report/
「サステナビリティページ」	https://www.mazda.com/ja/sustainability/
「マツダサステナビリティレポート」	https://www.mazda.com/ja/sustainability/report/
「MAZDA MIRAI BASE 」	https://www.mazda.com/ja/mazda-mirai-base/

以 上

*1 英語版は2025年11月末に公開予定

*2 ESG: Environment(環境)、Social(社会)、Governance(企業統治)を考慮した経営・事業活動

*3 DX: デジタルトランスフォーメーションの略

*4 AX: AIトランスフォーメーションの略

*5 CEO(最高経営責任者)

*6 CFO(最高財務責任者)

*7 CHRO(最高人事責任者)

*8 CIO(最高情報責任者)

*9 CSO(最高戦略責任者)

*10 CTO(最高技術責任者)

*11 CSCO(最高サプライチェーン責任者)